

VCM、TEIC から DAP へ変更後、中止に至った 4 症例の考察

¹いわき市立総合警城共立病院 薬局

○荒川 裕明¹

VCM、TEIC で改善がみられないため DAP へ変更後に副作用を疑い中止に至った 4 症例を経験したので報告する。

【症例 1】80 歳女性、頸椎化膿性脊椎炎で、VCM0.5g～1.5g/day 8 日間、TEIC400mg～800mg/day 31 日間投与後に DAP250mg/day 投与となった。11 日間投与で臨床症状改善も CRP が 3mg/dl 台から 5mg/dl 台へ、体温も 37°C 台前半から 37°C 台後半へ上昇し中止となった。

【症例 2】40 歳女性、大動脈瘤切除後に MRSA 肺炎で TEIC400mg～1200mg/day 12 日間投与後にフォーレ先端より *S.hominis*1+(MRCNS) 検出、DAP540mg/day 投与となった。5 日間投与で好酸球が 3%から 13%へ、発熱も 38°Cから 38.5°Cへ上昇し中止となった。

【症例 3】80 歳女性、胆嚢炎・胆管炎後に静脈血より MRSA1+検出、VCM1g/day 11 日間、TEIC400mg～800mg/day 13 日間投与後に DAP350mg/day 投与となった。8 日間投与により CRP は 1mg/dl 台へ低下するも体温が 38°C前後から改善なく中止となった。

【症例 4】70 歳男性、喉頭癌で術後に創部より MRSA3+、静脈血より MRSA1+ 検出、DAP350mg/day 15 日間投与で改善するも、再度、静脈血より MRSA1+検出、VCM1g～1.5g/day 5 日間投与後に DAP270mg/day 8 日間投与で CRP は 11 mg/dl 台から 4mg/dl 台へ低下するも体温が 38°C前後から改善なく中止となった。

【考察】4 症例とも臨床症状が改善している中で発熱の改善がみられず、1 例では明らかに好酸球増加があった。好酸球増加を示す疾患としてアレルギー疾患、血液疾患等があるが今回、その症例は含まれていなかった。DAP の重大な副作用に好酸球性肺炎がある。また、国内で実施した実薬対照試験の副作用の中で、発熱 2 例(2.0%)、好酸球数増加 2 例(2.0%)である。海外臨床試験では中等度の発熱で中止となり中止後に回復した 2 例の情報がある。症例数は少ないがその後の転帰は軽快より DAP の副作用としての発熱は注意すべきものと考えられる。

当科におけるビスフォスフォネート関連顎骨壊死症例の臨床的検討

¹神戸大学 大学院 医学研究科 外科系講座 口腔外科学分野、²よしい歯科口腔外科クリニック

○古土井 春吾¹、楠元 順哉¹、畑 みどり¹、藤林 淳子¹、梶 真人¹、後藤 育子¹、吉位 尚²、古森 孝英¹

【目的】2003 年に Marx がビスフォスフォネート製剤 (BP) に関連して発症する顎骨壊死や顎骨骨髓炎であるビスフォスフォネート関連顎骨壊死 (BRONJ) を報告して以来、本邦においてもその発症数が年々増加している。2010 年の BRONJ に対するポジションペーパーにおいて、BRONJ 発症のリスクファクターについては記載されているが、発症後の転帰に関連する因子についての報告は少ない。そこで、当科で経験した BRONJ 症例を調査し、転帰に影響する因子について検討を行ったので報告する。【対象および方法】2006 年 2 月から 2012 年 5 月までに当科を受診した BRONJ 症例 33 例 (AAOMS 2009 分類の Stage 0 も含む) を対象に、背景因子と転帰の関連について検討した。【結果】性別では、男性：7 例、女性：26 例と女性に多く、BP の投与経路別では、注射剤：9 例、経口剤：23 例、注射剤および経口剤の併用：1 例と経口剤による症例が多くを占めた。Stage 分類別では、Stage 0：9 例、Stage 1：9 例、Stage 2：10 例、Stage 3：5 例であった。発症要因は、抜歯等の侵襲的歯科治療：22 例、義歯使用によるもの：2 例、自然発症：9 例で、BP の休薬ができた症例は 25 例、休薬できなかった症例は 8 例であった。治療法については、局所洗浄や抗菌薬投与などの保存的治療のみ行った症例は 21 例で、腐骨除去や顎骨区域切除などの外科的治療を行った症例は 12 例であった。転帰については、症状消失：22 例 (66.7%)、症状改善：1 例 (3.0%)、症状不変：10 例 (30.3%) であった。【結論】当科で経験した BRONJ 症例では、BP 注射剤症例および BP を休薬できなかった症例に症状不変例が多くみられ、転帰に影響する因子と考えられた。